

**問題文**

- 4 塁に走者がいないとき、投手はボールを受けた後、20秒以内に打者に投球しなければならない。

**回答**

( × )

**参照**

5.07(c)投手の遅延行為

塁に走者がいないとき、**投手はボールを受けた後、12秒以内**に打者に投球しなければならない。投手がこの規則に違反して試合を長引かせた場合には、球審はボールを宣告する。12秒の計測は、投手がボールを保持し、打者がバッタースボックスに入り、投手に面したときから始まり、ボールが投手の手から離れたときに終わる。

**問題文**

- 5 三塁走者が、飛球が捕えられてから離塁して本塁を踏んだ後、離塁が早かったと勘違いして三塁へ戻った。走者が正規の走塁を行って本塁に触れたので、その得点は無効とならない。

**回答**

( ○ )

**参照**

5.08 得点の記録(a)[原注]

たとえば、三塁走者が、飛球を捕らえてから、離塁して本塁を踏んだ後、離塁が早かったと誤信して、三塁に帰ろうとした場合のように、**走者が正規の走塁を行って本塁に触れた**ならば、その走者のそれ以後の行為によって、その得点は無効とはならない。